

I 後期基本計画の策定にあたって

能代市総合計画は、本市がめざすまちづくりの方向性とその実現に向けた考え方や取り組みを示すため、平成20年3月に策定しました。この計画は、まちづくりの方向を示す「基本構想（期間10年）」、施策の内容や目標指標等を示す「基本計画（期間5年）」、基本計画の施策に対する実施事業を表す「実施計画」により構成されていますが、24年度で基本計画の計画期間が終了することから、新たに25年度から29年度までの5年を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

基本構想では、能代市民の“和”、環境で活力を生み出す“環”、未来へつながる“輪”の3つの考え方を基本理念とし、「わ“のまち能代”を将来像として掲げるとともに、基本目標、施策の大綱等を示しています。後期計画策定にあたっては、20年3月の策定時からの社会経済情勢の変化等に対応し、基本構想に掲げる将来像実現に向け、前期計画を踏まえて、地域の現状と課題を整理するとともに、施策の方向、目標指標等について検討を進めました。

II 優先的課題と重点的な取組

本市は、人口減少や少子化、高齢化、地域経済の低迷や厳しい雇用情勢・財政状況等の社会環境にあります。こうした中で、まちづくりを進めていくためには、市民が健康に暮らすための取組、将来にわたって地域を維持・発展させるための生活基盤の確立、身近な地域課題に対して世代間で支え合う地域社会の実現等が求められます。

こうした現状認識を踏まえ、前期計画で最優先課題として掲げた「若者の定住に結びつく産業創出と雇用確保」、優先課題として掲げた「市民が地域で活躍できる環境の整備」や「市民の暮らしの向上と安心の確保」については、後期計画においても、引き続き優先的に取り組むべき課題として位置づけ、重点的に取組を進めます。

また、健康であることは全ての市民の願いであり、まちづくりのためにも大切なことです。このため、健康づくりの推進に関する施策については横断的な課題として取組を進めます。

- [最優先課題] 若者の定住に結びつく産業創出と雇用確保 (基本目標Ⅱ 元気とうるおいのまち)
- [優先課題] 市民が地域で活躍できる環境の整備 (基本目標Ⅰ 輝きとぬくもりのまち)
- [優先課題] 市民の暮らしの向上と安心の確保 (基本目標Ⅲ 安全と安心のまち)
- [横断的課題] 市民の健康づくりに関する施策の推進

III 施策の展開

優先的課題等に取り組むため、それぞれの課題について、関係する次の施策を中心に、より効果が高まるよう、政策や施策・事業を組み合わせ、必要に応じて見直ししながら、社会状況の変化等に合わせ、柔軟な対応に努め、より実効性のある施策展開を図ります。

○若者の定住に結びつく産業創出と雇用確保

- ・資源リサイクル産業、再生可能エネルギー関連産業の創出
- ・企業誘致の推進
- ・安全・安心で消費者ニーズに対応した農業の確立
- ・多様なニーズに対応した林業・木材産業の確立
- ・観光素材をメニュー化しての受入体制の整備

○市民が地域で活躍できる環境の整備

- ・ボランティアなどの活動がしやすい環境の整備
- ・子育てを地域で支援する仕組みづくり
- ・健康と関係・関連する施策を市政の各分野において連携することによる健康づくりの推進
- ・高齢者が活躍できる環境整備
- ・スポーツを楽しめる環境整備

○市民の暮らしの向上と安心の確保

- ・災害に強い消防・防災体制の整備
- ・地域が連携しての除排雪の実施
- ・効率的な交通網の確保
- ・市街地の効果的な土地利用の推進
- ・効率的で利用しやすい医療体制整備

IV 体系図

| 将来像 | 基本目標 | 政策 | 施策 |
|--|---|---------------------------------|--|
| “わ” ち 能 代 | のま ほ き と ぬ く も の ま ち | 1. コミュニティで支え合う特色ある地域づくり | ①ボランティアなどの活動がしやすい環境を整える ②地域や団体の情報を共有できる環境を整える ③地域づくりの活動を活性化する ④地域福祉ネットワークを構築する ⑤まちづくり活動の立ち上げを支援する ⑥市独自の特色あるまちづくりを展開する |
| | | 2. 学び合い高め合っ て地域に活かす生涯学 習 | ①地域の活動につながる学習を展開する ②効率的で効果的な社会教育施設にする ③青少年の健全な成長を支える |
| | | 3. 地域で育み社会で 支える子育て・子ども 支援 | ①子育てを地域で支援する仕組みをつくる ②子育てしやすい環境を整える ③子どもの居場所づくりを進める ④子どもを守る体制を整える ⑤ひとり親家庭の自立を支援する |
| | | 4. 次代を担う子ども の成長を支える学校教 育 | ①教育環境を整える ②心豊かな子どもを育む教育を進める ③基礎学力や基礎体力の向上を図る ④子どもの心と体の健康を保つ |
| | | 5. 子どもも大人も心 と体の健康づくり | ①心の健康づくりと生活習慣改善の意識を広める ②疾病予防や早期発見の体制を整える ③母子の健康を保つ ④健康と関係、関連する施策を市政の各分野において連携し、健康づくりの推進を図る |
| | | 6. 地域で活躍する元 気な高齢者 | ①高齢者が活躍できる環境を整える ②高齢者の地域生活を支援する ③介護予防を行う ④高齢者福祉施設の体制を整える |
| | | 7. 地域で社会で自立 する障がい者 | ①障がい者の自立や就労を支援する ②障がい者の地域生活を支援する ③障がい児の療育や教育の環境を整える |
| | | 8. ふるさとの誇りを 受け継ぐ文化・芸術 | ①伝統文化の保存・継承活動を支援する ②文化・芸術の振興を支援する ③歴史の里づくりを支援する ④文化財や歴史資料の調査・保存を行う |
| | | 9. だれもが気軽に楽 しめるスポーツ | ①スポーツを楽しめる環境を整える ②競技スポーツの環境を確保する ③スポーツによる特色あるまちづくりを展開する ④効率的で効果的なスポーツ施設にする |
| | | 10. 認め合い支え合 う社会づくり | ①男女共同参画意識を広める ②国際理解を広める ③人権意識や平和意識を守る |
| 未 環 境 代 の ま ち を 生 み 出 す 環 境 | のま ほ き と ぬ く も の ま ち | 1. 環境を核とした活 力ある産業創出 | ①資源リサイクル産業を創出する ②能代港利活用の環境を整える ③バイオマス関連産業を創出する ④再生可能エネルギー関連産業を創出する |
| | | 2. 雇用を生み出す企 業立地 | ①企業誘致を進める ②地元企業や進出企業を活性化する ③起業しやすい環境を整える ④若年者を中心に雇用を確保する |
| | | 3. 力強く持続する 農業 | ①安全・安心で消費者ニーズに対応した農業を確立する ②農業の担い手を育成する |

| | | |
|--|--------------------------|---|
| 安全と安心のまち | 4. 山・川を生かす林業・木材産業・水産業 | ③農業生産を効率化する ④農地を保全する ①木の良さを生かし多様なニーズに対応した林業・木材産業を確立する ②木材関連の高度な研究機能を活用する ③木に親しめるまちづくりを進める ④林業生産を効率化する ⑤森林や川を保全する ⑥水産業を振興する |
| | 5. まちのにぎわいをつくり出す商業 | ①歩きたくなる商店街づくりを支援する ②中心商店街の空き店舗・空き地の活用を進める ③商店街のイベントなどを支援する |
| | 6. 豊かな自然とその恵みを活かす観光 | ①自然や食などを堪能できる環境を整える ②観光素材をメニュー化して受入体制を整える ③人を迎え入れる情報発信を充実する ④交流が広がるイベントや行事を支援する |
| | 7. 自然と共生し地域で支える環境保全 | ①環境保全の活動や学習を広める ②優れた自然環境を保全する ③環境調査や環境対策を適正に行う ④再生可能エネルギーを導入・普及する |
| | 8. 資源を大切に社会を持続できる衛生環境 | ①ごみの減量化や資源化を進める ②廃棄物を適正に処理する ③生活上の衛生環境を保つ ④衛生施設を適正に管理する |
| | 1. 安全な暮らしを守る防災・防犯体制 | ①防災・防犯・交通安全の地域活動を広める ②災害に強い消防・防災体制を整える ③生活相談がしやすい体制を整える ④交通安全や防犯の環境を整える ⑤危険箇所の災害を防止する |
| | 2. 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク | ①道路整備や排水対策などを連携して行う ②除排雪を連携して行う ③効率的な交通網を確保する ④利便性の高い高速交通ネットワークを確立する |
| | 3. 効果的で調和のとれた土地利用 | ①地域の特性を活かした適正で効果的な土地利用を進める ②市街地の効果的な土地利用を進める |
| 元 気 な ま ち を 生 み 出 す 環 境 | 4. 快適で暮らしやすい住環境 | ①居住環境を整える ②水道を効率的に整備する ③下水道などを効率的に整備する ④情報通信の利用環境を整える ⑤親しまれる公園や河川にする |
| | 5. 安心して健康を保てる医療体制 | ①総合的な医療体制を確保する ②効率的で利用しやすい医療体制を整える |
| | 6. 不安のない生活を支える社会保障制度 | ①介護保険制度を適正に運用する ②国民健康保険制度を適正に運用する ③高齢者医療制度を円滑に進める ④国民年金制度を円滑に進める ⑤生活困窮者の自立を支援する |
| | 7. 効率的で住民サービスに資する行財政基盤 | ①効果的で適切な住民サービスを行う ②効率的で適切な行財政運営を行う ③税収や新たな財源など収入を確保する ④国・県との連携や広域的連携を強化する ⑤高等教育機関などとの交流・連携を進める ⑥政策課題に対応できる人材を確保する |